

立花生徒会新聞

SIGNAL 通信

第11号 平成23年
11月14日
尼崎市立立花中学校
生徒会執行部 発行

生徒会選挙に向けて

12月のはじめに生徒会選挙があります。選挙の前に生徒総会を行ってから立会演説会を始めます。皆さんも知っているとおり、文化厚生委員長と図書委員長以外の5つの委員長は3年生が担当しますので2年生から5名、1年生から2名立候補してもらうことになりまます。「やってみよう」と思っている人も、「あまりやりたくない」と思っている人も、「あま...」と悩んでいる人もいます。誰にでも好き嫌いはあると思います。しかし、それだけではありません。各号館ごとに、自己紹介用のポスターを貼ります。そのポスターを書くのもクラスの人たちです。もし、「私は人の前に立って何かすることか...」と悩んでいる人は、そのポスターを書くことでクラスの人たちとつながり、自分を支えてあげてほしいです。

朝のあいさつ運動のようにはっきりわかる活動もあれば、あまりわからない活動もあります。詳しい活動内容は明日、2年生へ、あさって、1年生へ説明に行きますので、この新聞では書いていません。その説明を聞いて、「やってみようかな」と思っている人が増えれば嬉しいです。立候補の仕方は一度クラスで立候補をし、クラスの

赤い羽根共同募金の報告

10月に行われた「赤い羽根共同募金の募金活動」にご協力いただきありがとうございました。みなさんから寄せられた寄付金の合計は、9839円でした。今回は募金の期間が短かったのですが、これほどの金額が集まったのは、みなさんが少しでも募金活動に関心を持って、協力してくれたからだと思います。

1週間、毎朝、笑顔で募金箱に封筒を入れてくださるみなさんの姿を見て、「やってよかった」と強く思いました。みなさんの気持ちのこもった募金はたくさんの方に必ず役に立つことだと思います。ところで、みなさんほどよいような考えを持って、この赤い羽根共同募金に参加してくれましたか？きっと人それぞれで思うところがあると思います。中にはあまり深く考えたこともない人もいるかもしれません。募金とは、誰れにいても人助けができる素晴らしいものだと思っています。自分が寄付したものが遠くの人々の手助けになる。そういう活動はとて素晴らしいことだと思いませんか。たとえば、

3組の合唱は...

3年3組は合唱コンクールの練習の時から頑張っていました。他のクラスが頑張っていないかという心配はありましたが、3組は他のクラスよりも一歩進んでいました。それゆえに、パート同士のいさかかがあったり、意見が合わなかったり、私たちが体験したような壁に3組はたくさんぶつ

10月21日に文化発表会、並びに合唱コンクールが行われました。アルカイックで行われる中高合同音楽祭に出場できるクラスが決まることもあり、どのクラスもとても緊張していたと思います。そして、いよいよ結果発表の時、3年生の部の優勝クラスは3年3組がアルカイックで先日行われた中高合同音楽祭に出場しました。

3年3組は合唱コンクールの練習の時から頑張っていました。他のクラスが頑張っていないかという心配はありましたが、3組は他のクラスよりも一歩進んでいました。それゆえに、パート同士のいさかかがあったり、意見が合わなかったり、私たちが体験したような壁に3組はたくさんぶつ

文化発表会を終えて

10月17日と21日であった文化発表会が終わり、今年も生徒会執行部が企画・運営・司会・進行をつとめさせていただきました。そこで私たちはいろいろなるなことを学ぶことができました。

その中でも一番学べて良かったと思うことは、自分たちでやり遂げられるということだと思います。夏休みのときから動き始めて、文化発表会の担当の先生方たちと一緒に話し合いをしながら企画してきました。そのあと修正しながら何度も台本を

編集後記

今から2週間後に2学期の期末テストがあります。このテストは2学期で最後のテストです。3年生は実力テストでの成績より今回のテストでより良い成績をとれるように頑張りたいです。2年生は先週のトライやる・ウィークお疲れさまでした。この経験は必ず役に立つことだと思います。なので、この経験を忘れないうちに、1年生はわくわくオーケストラがあります。自分にとっていい経験になるように楽しんでください。

(中村・永田・岩崎)